



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 新電元工業株式会社

コード番号 6844 URL <https://www.shindengen.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）田中 信吉

問合せ先責任者 （役職名）執行役員 社長室長 （氏名）松原 功 TEL 048-483-5311

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	29,287	7.7	939	△35.4	1,203	△16.7	823	△43.3
2026年3月期第1四半期	27,185	9.0	1,454	—	1,445	185.9	1,451	546.2

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 1,937百万円（385.8％） 2026年3月期第1四半期 398百万円（△37.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	80.85	—
2026年3月期第1四半期	140.72	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	151,433	73,480	48.5
2026年3月期	144,652	72,561	50.2

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 73,480百万円 2026年3月期 72,561百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	100.00	100.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	59,200	9.1	1,300	△43.9	1,300	△47.3	900	△63.0	88.40
通期	121,200	6.5	4,000	3.9	3,900	△14.8	2,700	△52.3	265.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	10,338,884株	2026年3月期	10,338,884株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	158,017株	2026年3月期	157,905株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	10,180,922株	2026年3月期1Q	10,316,864株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、世界経済においてAI需要を背景とした設備投資の拡大などにより総じて底堅く推移し、国内では雇用・所得情勢の改善などにより景気は緩やかに回復した一方で、中東情勢の緊迫化などの地政学リスクにより依然として先行き不透明な状況が続いています。

当社グループは、第17次中期経営方針「強固な事業基盤の確立と資本効率の向上により成長ステージへ」を掲げ、主要な方針である「稼ぐ体質づくり」「ターゲット市場の開拓」「成長分野へのリソース集中投下」「サステナビリティ経営の推進」のもと様々な取組みを展開しています。当期は当中期経営計画の2年目にあたり、ターゲット市場と位置付けるインドの二輪市場にむけて現地の生産能力を増強すべく第2工場の建設を進めるほか、M&Aにより取得した事業との統合およびシナジーを通じてパワーデバイス事業の市場競争力を強化しています。

このようななか、当第1四半期連結累計期間の売上高は、パワーユニット事業の二輪向け製品が増加し、パワーデバイス事業において前第4四半期にM&Aにより取得した事業が寄与したことなどから29,287百万円（前年同期比7.7%増）となりました。損益面では、増収効果があった一方で、材料費高騰や労経費の増加などがあり営業利益は939百万円（前年同期比35.4%減）、経常利益は1,203百万円（前年同期比16.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は823百万円（前年同期比43.3%減）で、特別利益を計上した前年同期から減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであり、セグメント間の取引については相殺消去して記載しております。

（パワーデバイス事業）

パワーデバイス事業の売上高は10,120百万円（前年同期比20.4%増）、営業利益は901百万円（前年同期比0.5%減）となりました。

売上高においては、前第4四半期にM&Aにより取得した事業の寄与やAI関連投資の拡大を背景に産業機器向けが増加、主力の車載向けも底堅く推移したことで増収となりました。

損益面においては、労経費の増加があった一方で、増収効果などから前年同期並みとなりました。

（パワーユニット事業）

パワーユニット事業の売上高は18,028百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は1,071百万円（前年同期比13.7%減）となりました。

売上高においては、四輪向けなどが減少しましたが、主力の二輪向けがインドやタイを中心に堅調に推移したことにより増収となりました。

損益面においては、増収効果などがあったものの、材料費高騰や労経費の増加などにより減益となりました。

（パワーシステム事業）

パワーシステム事業の売上高は1,101百万円（前年同期比28.4%減）、営業損失は44百万円（前年同期は253百万円の利益）となりました。

通信インフラ向けにおいて、一部顧客の設備投資が一服したことにより、減収減益となりました。

（その他）

その他の売上高は36百万円（前年同期比9.6%減）、営業利益は18百万円（前年同期は2百万円の損失）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は151,433百万円（前期末比6,781百万円増）となりました。これは、主に現金及び預金が増加したことによるものであります。

また、負債は77,952百万円（前期末比5,862百万円増）となりました。これは、主に借入金の増加によるものであります。

純資産は73,480百万円（前期末比919百万円増）となり、自己資本比率は48.5%となりました。

以上の結果、1株当たり純資産は7,217円53銭となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月14日の「2026年3月期 決算短信」で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想の数値に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,922	33,473
受取手形及び売掛金	20,203	20,115
商品及び製品	11,933	13,137
仕掛品	6,120	6,142
原材料及び貯蔵品	21,193	21,132
その他	7,152	4,738
貸倒引当金	△45	△45
流動資産合計	93,480	98,694
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,515	16,358
機械装置及び運搬具（純額）	9,409	9,186
土地	4,579	4,570
リース資産（純額）	465	434
建設仮勘定	2,827	3,206
その他（純額）	2,608	2,723
有形固定資産合計	36,406	36,479
無形固定資産		
ソフトウェア	538	544
その他	84	131
無形固定資産合計	623	675
投資その他の資産		
投資有価証券	11,454	12,832
繰延税金資産	482	535
退職給付に係る資産	1,096	1,113
その他	1,153	1,145
貸倒引当金	△44	△43
投資その他の資産合計	14,141	15,584
固定資産合計	51,171	52,739
資産合計	144,652	151,433

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,005	14,509
短期借入金	11,896	13,276
1年内償還予定の社債	400	400
リース債務	244	283
未払法人税等	435	255
賞与引当金	1,183	74
その他	4,707	5,622
流動負債合計	32,873	34,421
固定負債		
社債	400	400
長期借入金	30,874	34,727
リース債務	541	597
繰延税金負債	2,727	3,052
退職給付に係る負債	2,685	2,738
製品保証引当金	348	332
資産除去債務	1,593	1,633
その他	46	48
固定負債合計	39,217	43,530
負債合計	72,090	77,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,823	17,823
資本剰余金	7,722	7,722
利益剰余金	29,718	29,523
自己株式	△599	△599
株主資本合計	54,664	54,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,662	4,604
為替換算調整勘定	5,033	5,274
退職給付に係る調整累計額	9,200	9,132
その他の包括利益累計額合計	17,896	19,011
純資産合計	72,561	73,480
負債純資産合計	144,652	151,433

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
売上高	27,185	29,287
売上原価	22,381	24,523
売上総利益	4,803	4,763
販売費及び一般管理費	3,349	3,824
営業利益	1,454	939
営業外収益		
受取利息	64	69
受取配当金	312	221
持分法による投資利益	32	29
為替差益	—	128
受取ロイヤリティー	1	1
その他	135	20
営業外収益合計	548	471
営業外費用		
支払利息	104	153
為替差損	344	—
その他	107	54
営業外費用合計	556	208
経常利益	1,445	1,203
特別利益		
固定資産売却益	354	—
特別利益合計	354	—
税金等調整前四半期純利益	1,800	1,203
法人税、住民税及び事業税	456	393
法人税等調整額	△108	△13
法人税等合計	348	380
四半期純利益	1,451	823
（内訳）		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,451	823
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	413	941
為替換算調整勘定	△1,695	241
退職給付に係る調整額	229	△67
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	△1,052	1,114
四半期包括利益	398	1,937
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	398	1,937
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,280百万円	1,421百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	パワー デバイス 事業	パワー ユニット 事業	パワー システム 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,404	17,201	1,539	27,145	40	27,185	—	27,185
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,526	—	—	2,526	—	2,526	△2,526	—
計	10,931	17,201	1,539	29,672	40	29,712	△2,526	27,185
セグメント利益又は 損失 (△)	906	1,241	253	2,401	△2	2,399	△945	1,454

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソレノイド事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△945百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	パワー デバイス 事業	パワー ユニット 事業	パワー システム 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,120	18,028	1,101	29,250	36	29,287	—	29,287
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,507	—	—	2,507	—	2,507	△2,507	—
計	12,627	18,028	1,101	31,758	36	31,794	△2,507	29,287
セグメント利益又は 損失 (△)	901	1,071	△44	1,928	18	1,947	△1,007	939

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソレノイド事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,007百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。